

## おうちで楽しむ仙台市博

### 「伊達武将隊と行く!はっけん!仙台市博物館」の新シリーズを配信中です!

新シリーズのお出掛け編は奥州・仙台おもてなし集団「伊達武将隊」と当館職員が博物館を飛び出し、周辺を巡ります。今回は「大橋」と「仙台城」の2本です。それぞれどんな発見があったのでしょうか。せんだいTube(仙台市公式YouTubeチャンネル)にてぜひご覧ください。

せんだいTubeで  
配信中!



動画の視聴は  
こちら!



NEW!

「伊達武将隊と行く!はっけん!仙台市博物館  
お出掛け編《大橋》」



動画の視聴は  
こちら!



NEW!

「伊達武将隊と行く!はっけん!仙台市博物館  
お出掛け編《仙台城登城》」

### 点字拡大文字版『よくわかる!伊達政宗』

点字拡大文字版『よくわかる!伊達政宗』▶

### 点字拡大文字版『よくわかる!伊達政宗』を刊行しました。

ユニバーサルデザインの一環として、点字と拡大文字を用いて伊達政宗の生涯についてわかりやすくまとめた冊子『よくわかる!伊達政宗』を刊行しました。  
仙台市内図書館や宮城県視覚障害者情報センター等でご覧いただけます。



## Event Information

### 仙台市博物館×中山市民センター共催事業

#### 第45回仙台市史講座 「景観から探る中山地区の歴史」

現在の中山地区は仙台中心部にほど近い住宅地ですが、かつては人家の少ない土地でした。本講座では近現代の絵地図を時代ごとに並べ、明治から現代にいたる景観の変遷とその背景にある歴史を考えます。

申込制  
聴講無料

- 【日時】7月29日(土)13:30~15:00(開場13:00)
- 【会場】中山市民センター 会議室
- 【定員】30人(応募多数の場合は抽選)
- 【講師】竹原万雄氏(東北大学東北アジア研究センター 上廣歴史資料学研究所部門助教)
- 【申込】7月5日(水)まで(当日消印有効)

往復はがきに、講座タイトル・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を記入し、下記までお申し込みください(1通につき1人まで)。

<あて先> 〒980-0862 仙台市青葉区川内26 仙台市博物館「市史講座」係

問 仙台市博物館 ☎ 022-225-3074 ※駐車場には限りがありますので、公共交通機関でのご来場にご協力ください。

# 仙台市博物館

〒980-0862 仙台市青葉区川内26 <仙台城三の丸跡>



ホームページ / 仙台市博物館 イベントの開催など最新の情報をホームページでお知らせしています。

TEL 022-225-3074

FAX 022-225-2558

8:30~17:15 水・日・祝日、年末年始(12/29~1/3)を除く  
※新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、イベントが中止になる場合があります。  
※再生紙を使用しています。この印刷物はリサイクルできます。



休館中の

# 仙台市博物館 だより

HAKUBUTSUKAN DAYORI

vol.  
209

2023.6月

2023.8月



隅田川東岸の向島(東京都墨田区)で、女性と子供が螢狩りを楽しむ様子を描いた浮世絵です。黄色く光る螢が夜空を飛びかき、子供が団扇や箆でそれを捕まえるようとしています。虫かごの中にもたくさんの螢がいるのが見えます。螢狩りは、当ても夏の風物詩でした。作者の歌川国明(生没年不詳)は三代歌川豊国(1786-1865)の門人で、幕末頃に活躍した絵師です。

表紙の資料

向ふ島ほたるかりの図

初代歌川国明画 より部分  
仙台市博物館蔵



資料の全図



(大きさ:大判三枚続)



歴史と文化を未来につなぐ SENDAI CITY MUSEUM  
— 観る、知る、楽しむ。学んで、考える博物館 —

# 資料をみる目 いろいろ

美術 × 修理 × 子ども

## 美術の目 色鮮やかな陣羽織

赤紫の布地に鮮やかな5色の丸を散らし、背中には金糸で「竹に雀紋」を刺繍しています。そのデザイン性は現代にも通じ、收藏品の中でも人気の高い陣羽織です。家紋の形などから約300年前(江戸時代中期)に作られたと考えられます。

現在、水玉と呼ばれている丸い模様は、明治時代の記録では「星」と記されています。星は古来信仰と結びつきが強く、武将たちは神仏の加護を求め、武器や武具の装飾として星のモチーフを使いました。

## 修理の目

布地などの染織品は比較的弱い素材で作られているため、傷みやすいものです。この陣羽織は約300年前に作られ、現在まで守り伝えられてきました。しかし、見えにくい裏地をはじめ、細かい部分で布や糸の劣化が進んでいるため、このままでは展示ができなくなる恐れがあります。

そこで、永く保存し、かつ安全に展示するため、専門家の手で修理をすることになりました。この様子は今後お伝えしていく予定です。文化財の修理では見た目が大きくは変わりませんが、令和6年の再開館以降には、修理を終えた陣羽織をぜひご覧ください。

## 子どもの目

**Q** どんな人が着ていたんだろう?

**A** これは、仙台の伊達家に伝わった着物で、江戸時代中ごろにお殿さまのためにつくられたものなんだ。「陣羽織」というのは、主に「よろい」の上に着るものだよ。特にお殿さまのような身分の高い武士が身に着けた「陣羽織」の中には、豪華できらびやかなものが多く残されているよ。

**Q** 金色のマークがかっこいいね!

**A** これは伊達家の家紋で「竹に雀紋」というんだよ。竹の輪の中に2羽の雀がいるね。家紋というのは家を表すマークのようなもので、この「竹に雀紋」は仙台の伊達家で江戸時代に使われていたもののうちの1つなんだ。金色の糸で刺しゅうがされていて豪華だね。

**Q** もようがカラフルできれいだなあ!

**A** 現代の私たちからみても、おしゃれですてきなデザインだね。赤紫の地に赤・青・緑・黄・白の5色で、大小の丸いもようがちりばめられているね。この丸いもようは、今は「水玉」と呼ばれているけど、もともとは星を表しているとも考えられているんだ。

### 仙台市指定文化財 むらさきら せいたい じ ごしき みず たま も よう じん ば おり 紫羅背板地五色水玉模様陣羽織

仙台市博物館の代表的な収蔵品のひとつ  
「紫羅背板地五色水玉模様陣羽織」について紹介します。



▲竹に雀紋(部分)

## 古文書ワンフレーズ

仲間加入証文

少 → 少  
も → も  
相 → 相  
背 → 背  
申 → 申  
間 → 間  
敷 → 敷  
候 → 候

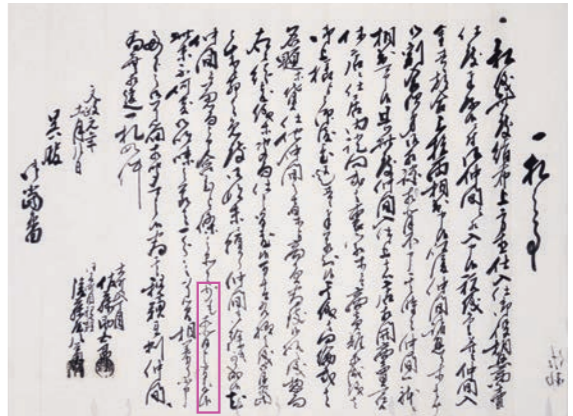
読み方

少しも相背き申す間敷く候

意味

少しも(仲間)で決めた規則に背くことはございません

「(規則に)少しも相背き申す間敷く候」は、「規則を守ります」という強い肯定文で、規則を定める証文や約束などを神仏に誓う起請文によくみられる定型の形です。この証文では、申請者は仲間に入ったら店を開くこと、名義貸しをしないこと、紛らわしいことをしないように規則を守り、もし疑わしいことがあれば、仲間の処分に任せ、仲間からの除名を了承することを呉服仲間に対して誓っています。



佐藤助五郎呉服仲間加入証文 文政元年(1818)11月 仙台市博物館蔵

## つくる! 休館中のミッション -オリジナルグッズ-

仙台市博物館では、収蔵品をもとにして、絵はがき、クリアファイルなどさまざまなオリジナルグッズを製作しています。なかでもとくに人気なのが、伊達家伝来の水玉模様陣羽織をデザインしたグッズです。現代にも通用する斬新なデザインは、歴史好きの方だけでなく、幅広い支持を得ています。グッズを通して収蔵品の魅力に触れていただけるよう、休館中もオリジナルグッズの企画・製作を行っています。



▲ハンカチ(水玉模様陣羽織)

## 仙台市博物館のグッズ・刊行物のお求めは

### KANEIRI Museum Shop6で

せんだいメディアテーク1階の「KANEIRI Museum Shop 6」で、博物館オリジナルのグッズや刊行物(仙台市史以外)を販売しています。店頭のない当館グッズや刊行物をご注文いただくこともできます。

\*お求め方法など詳しくは、博物館ホームページをご覧ください。

● KANEIRI Museum Shop 6

【所在地】 仙台市青葉区春日町2-1 せんだいメディアテーク1階

【営業時間】 10:00~20:00 \*店休日は第4木曜日、12月29日~1月3日



▲KANEIRI Museum Shop6の様子

問 KANEIRI Museum Shop 6 ☎ 022-714-3033